



タイムス少年サッカー

松本山雅U-11が初優勝

今年で30回を迎えた

山雅は決勝で長野F

Kを下した。

市民タイムス少年サッカー新人戦・カガミカップ(市民タイムス、松本市サッカースポーツ少年団連合会主催、カガミグループ協賛)は21日、松本市の総合球技場アルウィンを主会場に準々決勝以上の8試合を行い、松本山雅FC・U-11が初優勝した。

Cガーフジュニア(長野市)と対戦し、1-0で勝利した。前半から果敢に攻めるも惜しい場面が続き、0-0で迎えた後半に能勢樹君(11)が清水小5年

がスループスを受けてシュートを決め、1点を最後まで守りきった。3位決定戦は、アルティスタJFC(東御市)が諏訪FCプラ

イマリー(諏訪市)を1-1の同点の末、P

初優勝を飾った松本山雅FC・U-11

イマリー(諏訪市)を

1-1の同点の末、P

【関連記事24面】

高い試合が繰り広げられた。アルウィンでの熱戦を自信にして、今後に生かしてほしい」とあいさつした。市サッカースポーツ少年団連合会の乾靖会長は「元気の良いプレーをありがと。今後の飛躍の土台にしてほしい」と激励した。(片岡 望)